

議会だより



「チェルタルド市青年使節団歓迎議会」

主な内容

第3回定例会	2～3 P	議会活動報告	10 P
討論	4 P	日程・全員協議会	11 P
一般質問	5～9 P	歓迎議会・委員会報告	12 P

平成26年 甘楽町議会 第3回定例会 (9月)

第3回甘楽町議会定例会が、9月9日(火)～17日(水)の9日間開催され、補正予算、決算など22議案が町長から提出され、すべて原案のとおり可決されました。
議員発議により意見書の提出も1件決まりました。
最終日17日に、7議員による10問の一般質問が行われ閉会しました。

提出議案

議案22件

の運営に関する基準を定める条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

○ 工事請負契約の締結「反町、上引田線外配水管

布設工事(4・2工区)」

○ 工事請負契約の変更「甘楽町立小学校空調設備設置工事」

○ 甘楽町名誉町民の選定

○ 甘楽町有功者の選定

◇ 条例の制定3件

○ 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

○ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業

補正予算(第1号)

○ 農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

○ 公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

水道事業会計補正予算(第1号)

○ 水道事業会計補正予算(第1号)

◇ 25年度決算の認定7件

○ 一般会計歳入歳出決算の認定

○ 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

○ 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

○ 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定

○ 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

○ 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

○ 水道事業会計決算の認定

第2回臨時会

平成26年7月31日(木)に第2回臨時会が開催されました。

◇ 議会の議決を要する契約(5千万円以上)に関して、承認可決をしました。

提出議案

工事請負契約の締結5件

○ 甘楽町立甘楽中学校校舎建設工事(建築工事)

○ 甘楽町立甘楽中学校校舎建設工事(電気設備工事)

○ 甘楽町立甘楽中学校校舎建設工事(機械設備工事)

○ 甘楽町立甘楽中学校体育館・武道場建設工事(建築工事)

○ (社会資本整備総合交付金) 防災交流センター整備事業・建築工事

認定された平成 25 年度決算の状況

(単位：万円)

会計別	歳入総額			歳出総額		
	25年度	24年度	対前年度比(%)	25年度	24年度	対前年度比(%)
一般会計	68億4,703	55億1,254	24.2	64億7,343	51億1,481	26.6
国民健康保険事業特別会計	16億9,432	15億8,691	6.8	16億2,856	15億1,180	7.7
介護保険事業特別会計	9億8,338	9億5,968	2.5	9億7,623	9億5,168	2.6
農業集落排水事業特別会計	1億3,718	1億4,525	▲5.6	1億3,667	1億4,474	▲5.6
公共下水道事業特別会計	4億8,966	4億8,754	0.4	4億8,908	4億8,697	0.4
後期高齢者医療特別会計	1億1,504	1億1,331	1.5	1億1,416	1億1,328	0.8

○審査に付されて各会計の予算の執行状況は適正であると認められました。

水道事業会計

(単位：万円)

区分	収 入		支 出	
	25年度	24年度	25年度	24年度
収益的収支	2億1,983	2億1,276	1億8,322	1億7,827
資本的収支	2億2,293	251	4億1,095	7,582

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金・当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

陳 情

陳情 2 件が提出されました。

受付番号	件 名	申請者	審議結果
陳情 5 号	手話言語法制定を求める意見書提出を求める陳情書	富岡市聴覚障害者福祉協会 会 長 今井 一代	採 択
陳情 6 号	「集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回すること」を求める意見書採択を求める陳情書	甘楽郡・富岡市 9 条の会 代 表 藤井 幸一	不採 択

反 対
 山田邦彦議員
 集団的自衛権の行使とは、日本の国、国民の命を守ることはなく、イラク戦争のような戦争をアメリカが引き起こした際に自衛隊が「戦闘地域」まで行って軍事支援を行うことです。要するにアメリカの戦争のために日本の若者の血を流すというのがその正体です。国のあり方の大転換を与党だけの密室協議で、一内閣の閣議決定で強行するなど憲法破壊のクーデターに等しい暴挙で絶対許されません。採択しないことに反対します。

陳情第6号の審査結果に
 対し討論が行われました。

○手話言語法制定を求
 める意見書の提出

議員発議

議案第52号 税条例等の一部を改正する条例

反対 山田 邦彦 議員

賛成 江原 榮和 議員

法人税を減税し、軽自動車税を増税する内容で

軽自動車を使っているの

は、交通が不便な地方に

住む高齢者や収入の少ない

若年層です。庶民の大事な

「足」として大活躍していま

す。消費税を上げることの

見返りで、自動車取得税

を下げる。一方、法人税

を下げ、軽自動車税を上

げることがセットになってい

ます。庶民や、低所得者から

お金を集め、高所得者、と

くに大企業減税につながる

と考えられますので賛成で

きません。

成します。

反対 山田 邦彦 議員

賛成 長谷川 儀平 議員

いつでも、どこでも、だれ

もが十分な介護を受けられ

る制度になるはずが、●「認

定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

●「認定」が必要

議案第 62 号 介護保険事業特別会計決算の認定

反対 山田 邦彦 議員

賛成 富岡 朝男 議員

議案第65号 後期高齢者医療特別会計決算の認定

内容を見ても

すと、介護サービ

スの給付はもとよ

り、利用者や認定

者が増加する中、

適切な運営がなさ

れ、一般会計から

の繰入金を最小限

度に留める努力が

図られたことについ

ても評価でき、また、

できるだけ介護を

必要としない生活を

目標とした施策も

実施されており、

給付費の増大を防

いでいると考えます。

やし、当事者の負担を減ら

すことを望みますが、そう

なっていますので反対で

す。

とします。

とします。

とします。